

# 普段から現場でお手軽に面管理を

## 千代田測器

千代田測器（東京都台東区、平野啓太郎社長）は、建設施工現場で簡易に面データを作成、活用できるシステム『測構ナビ 3D』を推進している。

トプコン製『Layout Navigator L N1150』と接続しワンマン測量で生産性向上が期待できる。建設施工現場にて現地の座標を取得すれば、面データを作成できる。駐車場やコンクリート打設面



の数ミ単位勾配の確認が可能になり、主に舗装会社に好評をいただいている。

今後作成した面データのICT建機への活用やトータルソリューションとの接続等を目指し「普段使いのICT」の普及を促す。

i-Constructio  
n・ICT施工などの手助けを行う同社は『測る・造る・魅せる』をコンセプトに、ハードとソフトの両面から一気通貫で現場の3Dデータ活用をサポートしていく。

